



Title	阪大近代文学研究 第14・15号 表紙
Author(s)	
Citation	阪大近代文学研究. 2017, 14-15
Version Type	VoR
URL	<a href="https://hdl.handle.net/11094/67754">https://hdl.handle.net/11094/67754</a>
rights	
Note	

*The University of Osaka Institutional Knowledge Archive : OUKA*

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

The University of Osaka

# 阪大近代文学研究

出原隆俊教授御退休記念

第14・15号(2017年3月)

『絵入  
草紙おせん』に関する諸問題

——昭和初期における文芸書出版の一形態

杲由美 (1)

宮地嘉六『煤煙の臭ひ』

——丸田の放浪について——

藤村杏美 (14)

稲垣足穂『一千一秒物語』の本文の変遷 白崎真亜子 (30)

川端康成『散りぬるを』における〈視線〉 守本もえ (52)

——初出テキストを視座として——

太宰治「女生徒」論 伊藤友紀恵 (66)

——視線意識と末尾——

三島由紀夫「蘭陵王」論 福田涼 (81)

織田作之助全集未収録作品紹介(一) 斎藤理生 (96)

「近頃大阪色」「禍なる哉長髪」

出原隆俊先生をお送りする 斎藤理生 (103)